



佃島だより

平成 24年 10月号

健康で 明るい 子ども
礼儀正しく 思いやりのある 子ども
よく考え 進んでものごとに取り組む 子ども

中央区立佃島小学校

TEL 3531-7208

FAX 3531-2206

[http://www.chuo-ky.ed.jp/~tsukuda-es~](http://www.chuo-ky.ed.jp/~tsukuda-es/)

実りの秋

副校長 中村精一

今までの残暑が嘘のような秋がやってきました。「秋」はいろいろな言葉で例えられます。その中の一つに「実り」があります。旬が無くなったと言われて久しい今日ですが、店先には野菜や果物など、様々なものが並べられています。品種だけでなく、栽培方法の違いや産地などで味と価格、新鮮さを競っています。これらは花から実ったものであったり、茎や根がふくらんでイモになったりしたものなど、様々なものがあります。

ところでこれらは、植えたもの全てが収穫されるわけではありません。生長の途中で、病害虫の被害を受けるものがあります。また、栽培する人間の考えで、若芽の内に間引きされたり、摘果されたりする場合があります。ものによっては摘果されたものを別のものに加工することまでしています。また、有機栽培や水耕栽培などの工夫もされてきました。これらのことはおいしさや安全、より安いものをつくるための努力です。日本人は昔から試行錯誤を繰り返して、よりよい栽培方法をいろいろ考えてきました。一つの実を育てるためにはたくさんの手間ひまがかかります。

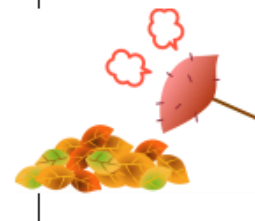
私たち人間が「実りの秋」を迎えることは、これら植物の栽培に似ています。いかにその状況を正確に知り、解決のためにより適切な方法を選ぶことができるか。もし、状況が変化したら、修正を加えていくことができるか。そして、その結果を振り返り、次に生かしていけるか。

手間を惜しんだり、何かに代替することばかりを考えず、この繰り返を実直に行っていくことが大切です。

今年度も後半を迎えました。私たち一人ひとりの生活がそれぞれ充実した実りの秋を迎え、次への準備を進めていってほしいと思います。

行事予定

- | | |
|--------|--|
| 1日(月) | 都民の日 |
| 2日(火) | 読書週間始 お話会(1年)
避難訓練② 起震車体験(3年)
委員会活動⑤ |
| 3日(水) | 歯科検診(下学年) |
| 4日(木) | 芋掘り遠足(3年) |
| 8日(月) | 体育の日 |
| 9日(火) | お話会(2年) |
| 10日(水) | セーフティ教室① 安全指導日 |
| 12日(金) | 音楽会 読書週間終 |
| 13日(土) | 学校公開 音楽会 |
| 15日(月) | お話会(4年) |
| 16日(火) | 生活科校外学習(1年) |
| 17日(水) | 歯科検診(上学年) |
| 18日(木) | 4時間授業
(4-2は研究授業のため5時間授業) |
| 19日(金) | 社会科見学(5年) |
| 22日(月) | お話会(6年) ニコピ清掃 |
| 23日(火) | クラブ活動 お話会(3年) |
| 24日(水) | 開校記念集会 |
| 25日(木) | 生活科校外学習(2年) |
| 26日(金) | 体育朝会 |
| 27日(土) | 開校記念日 |
| 30日(火) | クラブ活動 |



★校庭開放★

8日 14日 21日 28日

読書週間について

国語部 鈴木 可奈子

いろいろな本に親しめるようにと、図書委員会の児童が毎月「おすすめの本の紹介や「本クイズ」を考えています。また、本の貸し出しはバーコードで行えるようにシステム化され、図書委員の児童ががんばってくれています。

さて今年も本校では、10月2日（火）～12日（金）まで、秋の読書週間を行います。この2週間は、毎日の朝読書、20分休みと昼休みの図書室の利用の他に、ご家庭でも本に親しんでほしいと思います。低学年では毎日20分間、高学年では30分間を目安に本を読み、読書カードに記録していきます。そして読んだ本の中からみんなにお勧めしたい本を1冊選び、絵と文でカードに書いて紹介します。図書委員会ではこのカードをもとに『本の紹介カードコンクール』を開き、各クラスで1名の優秀賞を選び、表彰します。

この読書週間を機会に、ご家庭でも素敵な本にたくさん親しみ、本を通して、親子の会話を深めてみてはいかがでしょうか。



縦割り班について

担当 鈴木 可奈子

本校では、①異なった年齢の児童どうしが仲良くなること、②高学年児童が学校のリーダーとしての自覚をもち、実践的な行動力を身に付けることをねらいとして、児童が『ニコニコビック学級』と呼ぶ縦割り班活動を行っています。この活動では、月に1～2回、20分休みに『ニコビ遊び』と称して集団遊びを行っています。中学校の校庭まで広がり、それぞれの班が決めた遊びを行います。また、『ニコビ清掃』では、高学年が低学年に清掃用具の扱い方や清掃の仕方を教えながら、班で協力し学校をきれいにします。

2学期は12月1日（土）に『佃っ子ハッピーフェスティバル』が予定されています。フェスティバルでは、班ごとに遊びランドの計画をたて、実際に遊び場を作ります。そして、他の班の児童にお客さんになって来てもらい、互いに楽しみます。児童の創意を生かした36カ所のあそびランドが誕生するわけです。この日は学校公開に当たっていますので、実際に準備する様子や、遊び回る様子をご覧ください。

どれも高学年のリーダーを中心として、アイデアを出し合い、教え合い、助け合い、異学年での交流を深めていきます。日頃の遊び集団とは異なるこの活動で、いつもとは違った児童の姿、成長の様子が見られます。



プール納め

1年

ぼくは夏休みのプールを、一度も休まずに行きました。土曜日にも月島スポーツプラザに行って練習して、4級になりました。12メートルも泳げないかなと思っていたので、合格できてうれしかったです。もっとたくさん泳ぎたかったです。



2年

ぼくは、クロールと平泳ぎをがんばりました。クロールの1級はターンが難しかったけれど、合格しました。平泳ぎの2級は、足の動きが合格できませんでした。先生や友達に教えてもらい「次はもっと練習して、合格できるようにしたいなあ。」と思いました。来年は、マスターコースの泳ぎを全部泳げるようにしたいです。

3年

私が今年の水泳学習で一番がんばったことは夏休みの水泳教室です。毎日休まずに水泳教室に通い、先生や友だちと一緒に練習しました。最初は4級でしたが、検定で青1級・緑2級に合格することができました。4年生の夏にはマスターコースに進みたいと思います。来年のプールも楽しみです。

4年

ぼくは夏休みのプールで級を上げることを目標に、一日も休まずに通いました。マスターコースになるために、平泳ぎの足のけりを注意して練習しました。タイムに間に合うように一生けん命泳いだ結果、平泳ぎはマスターコースに合格することができました。来年はクロールの練習をしてマスターコースに合格したいです。

5年

私が今年の水泳でがんばったことは、二つありました。一つ目は、夏季プールに毎日通うこと。二つ目は検定でクロール50秒以内、平泳ぎ55秒以内に合格することでした。

プールには休まず毎回通って疲れるときもありました。でも私は、自分の二つの目標を絶対に達成したかったので、疲れていても泳ぐ気がなくても、毎回プールに通い続けました。人数が少ないときには、自由泳ぎやタイムを計る時間があつたので、疲れていてもプールに通ってよかったなと思えるときがありました。また、たくさん練習し、自分の目標だったクロール50秒以内と、平泳ぎ55秒以内に受かることができました。休まず通った成果が現れてよかったです。

今年の水泳は、二つの目標を達成することができ、達成感とやりがいのある水泳だったと思います。また、目標に向かって一歩ずつ前へ出ることが本当に大切だと、今年の水泳で学びました。

来年は水泳記録会があります。来年も今年みたいに、できるだけ休まずにプールに通い、自分の記録を伸ばしていきたいです。そして、今年の水泳で学んだこと、目標に向かって一歩ずつ前へ出ることができるようがんばります。

6年

僕はこの夏の水泳で頑張ったことが2つあります。一つは夏休みのプールです。6年生は水泳記録会がありました。水泳記録会は6年間の水泳学習の集大成です。僕はこの水泳記録会のために夏休みのプールに行くべく行くようにしました。最初はなかなかタイムが速くなりませんが、夏休みのプールに行く内にだんだんタイムが伸びていきました。今、考えても夏休みのプールに行っていて本当によかったです。

もう一つは泳ぎ方です。僕はもともと手でたくさんかいて進む泳ぎ方をしていたので50mを泳ぐ時に後半の25mで疲れてしまうという短所がありました。そこで、手をたくさんかいて進むのではなく、泳ぎの伸びと水をしっかりかくことを意識して泳ぎました。このように泳いだので検定や水泳記録会でもタイムを縮めることができました。

6年生はこの夏の水泳が小学校生活最後のプールでした。僕も1年生から検定をやっていたのでマスターコースまで級を進めることができました。5年生の館山臨海でもたくさん海で泳ぐことができました。

そして6年生の水泳記録会。この6年間の集大成でいい記録が残せてよかったです。また中学生になっても水泳に力を入れて頑張ります。

セーフティ教室について

担当 小池 幸恵

10月10日(水)1校時に、不審者侵入を想定した「セーフティ教室」を予定しています。近年、学校に不審者が侵入したり、登下校や放課後に不審者と遭遇したりといった情報を耳にすることが多くなっています。それによる事故を防ぐために、各学校では、その学校の実態に合わせ、独自の対応策を考えたり、本校のように警察と連携して「不審者侵入訓練」を行ったりして対策をとっています。今までの反省を踏まえ、すでに月島警察署とも綿密な打ち合わせを済ませ、さらに内容を充実させた訓練を計画しています。

1. 事前に訓練の趣旨と避難の仕方を徹底させ、恐怖感やとまどいを生じさせないようにしておく。
2. 不審者侵入については、合い言葉をつかい、副校長が放送で知らせる。
3. 教職員が不審者対応にあたっている間に、児童は担任の指示に従い、教室でバリケードをつくり、不審者拘束の放送を待つ。
4. 不審者拘束の放送の後、児童は担任の指示に従い、体育館に避難する。
5. 学校長と月島警察の係の方から講評をいただく。

当日は、保護者の方にもセーフティ教室の様子をごらんいただき、ご意見をいただきたいと思えます。

水泳記録会について

担当 中尾 奨

9月5日(水)、中央区立月島第一小学校のプールで佃島小学校・明石小学校・月島第一小学校の3校による水泳記録会が行われました。

6年生にとって水泳記録会は、小学校の体育の授業で行ってきた水泳の集大成です。学年でもこの日に向けて1学期から練習に取り組んできました。中には夏季水泳教室にも積極的に通い、ベストタイムを10秒以上縮めた児童もいました。

当日は、緊張の中、各自がベストを尽くして泳ぎました。また、応援のマナー、態度もよく清々しい気持ちで泳ぐことができました。

僕は、水泳記録会で精一杯がんばりました。ベストも出ましたがリレーでは2位だったので悔しかったです。これからも水泳を続けていきたいと思えます。 6年1組

佃島小学校のプールよりもクロールで、腕を回すときに重く感じました。タイムが伸びないかと思っていたけど8秒も縮めることができました。 6年2組

50メートル自由形ではベストタイムを更新することができませんでした。でもリレーでは最初よりも10秒以上縮めることができました。自分のタイムを更新できなかったのは悔しいけれど、すごく楽しかったです。 6年3組